

微小特異点と油断していた俺は
敵の罠に掛かり、同行していた
ステンノ達と散り散りになった。

それから数か月、魔力も封じられ
何も出来ずにいた俺は噂を聞いた
『紫髪の少女が公衆トイレにいる』と

急いで駆けつけた俺が見たものは
以前の女神の威光など微塵もなく、

抵抗もせずただその可憐な身体で
男達の歪んだ欲望を一身に受け続け
心が壊れた少女の姿だった……





微小特異点と油断していた俺は
敵の罠に掛かり、同行していた
ステンノ達と散り散りになった。

それから数か月、魔力も封じられ
何も出来ずにいた俺は噂を聞いた
『紫髪の少女が公衆トイレにいる』と

急いで駆けつけた俺が見たものは
以前の女神の威光など微塵もなく、

抵抗もせずただその可憐な身体で
男達の歪んだ欲望を一身に受け続け
心が壊れた少女の姿だった……



